

【SAMPLE】

年 月 日

○○

様

報告書No.

石綿含有建材有無に関する事前調査結果報告書

貴殿(貴社)委託を受けた石綿含有建材有無に関する調査結果は、下記に記載した通りであることを報告いたします。

所 在 ○○○○

名 称 ○○○○

印

調査の種類	1. 石綿則第3条に基づく事前調査 2. その他の調査			
調査期間	○○年○○月○○日 ~ ○○年○○月○○日			
調査責任書	(氏名) ○○ ○○	(建築物石綿含有建材調査者・NADA登録石綿調査診断士 資格保有者は下欄に記載)		
	(一般建築物石綿含有建材調査者)	(終了年月日)	○○年○○月○○日	
	(NADA登録石綿調査診断士)	(登録証有効期限)	年 月 日まで	
	TEL :	FAX :		
協会審査員	(氏名) ○○ ○○	(建築物石綿含有建材調査者・NADA登録石綿調査診断士 資格保有者は下欄に記載)		
	(一般建築物石綿含有建材調査者)	(終了年月日)	○○年○○月○○日	
	(NADA登録石綿調査診断士)	(登録証有効期限)	年 月 日まで	
	TEL :	FAX :		
対象物件概要	施設名	○○市役所		
	竣工日	竣工:○○年 改修:○○年	文書記録 竣工図等	
	所在地	○○市		
	分類	建築物		
	規模	延床面積: ○○ m ²	階層: ○ 階建	
	建物構造	S造・SRC造 RC造 木造・その他()		
	用途 (複数選択可)	・事務所 ・娯楽施設 ・公共施設 ・特殊建築物() ・運輸関連施設 ・戸建住宅	・工場／倉庫 ・学校／病院 ・店舗 ・共同住宅	電力・石油／ガス・科学プラント ボイラー・焼却施設 その他()
	調査対象材料 (複数選択可)	吹付け材・保温材・断熱材・耐火被覆材・成形材・その他()		
	調査方法 (複数選択可)	書面調査・目視(現場)調査・分析調査		
	ヒアリング	対象者 (発注者・管理者・所有者)		
建築物所有者	○○		連絡先 ○○	
所有者住所	○○市		連絡先(携帯)	
調査者 記入欄	所有者への ヒアリングの有 無	(有)(○○年○○月○○日) 無	備考 (特記事項等)	ヒアリング対象者は発注担当者であり、管理責任者である。(○○様)

調査結果の概要

1. 特記事項（建材ごとの調査結果、調査不能の箇所及び改修の場合は調査対象外箇所等を記入）

① 石膏ボード

部屋番号○○の天井と壁、○○の天井、○○の天井、、に使用されていた。
各部屋とも○○石膏準不燃第○○号を確認し無含有と判断した。【添付書類:○○】

②○○塗り

上記①標記の各部屋(○○、○○を除く)の天井や壁の石膏ボードの上に○○塗りが使用されており、施工面積が多く石綿含有の可能性があるため、分析を行った。
結果は無含有であった。【添付資料:○○】

③○○吸音天井版(○○)

部屋番号○○倉庫の天井に使用されており、過去に石綿含有事例があったため、分析を行った。結果は石綿含有(○○)であった。二重貼り施工となっており、下地に石膏ボード(無含有建材)の上に施工されているため、改修工事や解体工事の際には、別々の除去を行えば石綿飛散が起こるため、十分な注意が必要となる。【分析結果報告書No.○】

④石綿板(○○○○板第○種)

部屋番号○○の天井、○○の天井、○○の天井、外壁(○○)の軒天に石綿板が使用されており、過去に石綿含有事例があったため分析を行った。結果は石綿含有(○○)であった。○○表示情報では不鮮明で確定出来なかったが、これにより○○○○の可能性が高く○○○○板第○種であると判断した。
○○○○板第○種は令和○年交付の石綿則改正により特定石綿含有成形品に指定され、除去等の取扱いについて十分な注意が必要な石綿含有品である。【分析結果報告書 No.○】

⑤○○シート

部屋番号○○、○○、○○、○○の床に使用されており(平成○年の改修工事時)、過去に石綿含有事例があったため、○○シートと接着剤と一緒に分析を行った。結果は石綿含有(○○)であった。
また、部屋番号○○、○○の床に使用されており(昭和○年の新築工事時)、過去に石綿含有事例があったため、○○シートと接着剤と一緒に分析を行った。結果は石綿無含有であった。【分析結果報告書No.○】
以下余白

S A M P L E